物理I

(全 問 必 答)

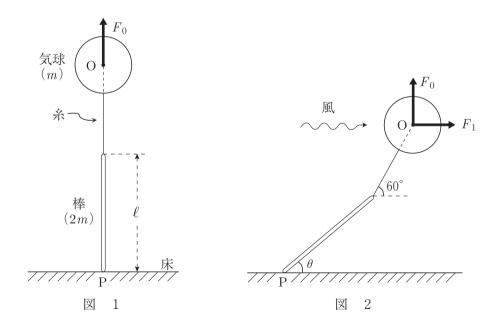
第1問 次の文章を読み、各問い(問1~6)に答えよ。

[**解答番号 1** ~ **6**] (配点 30)

質量 m の球形の気球にとりつけた質量の無視できる十分細くて切れない糸で、質量 2m 、長さ ℓ の十分細い一様な棒をつるして静かに離した。気球は変形せず気球にはたらく浮力の大きさはつねに F_0 であり、糸や棒にはたらく浮力は無視できる。また、気球にはたらく力の作用線はすべて気球の中心 O を通るものとする。なお、重力加速度の大きさを g とし、 $3mq > F_0 > 2mq$ とする。

図1のように、無風状態では糸と棒はともに鉛直となり、糸はたるまないで棒は水 平な床上のP点にふれたままつりあった。

図2のように、水平方向右向きに一定の速さの風が吹くと、気球には水平方向右向きに大きさ F_1 の空気の抵抗力がはたらき、糸と水平方向とのなす角は 60° 、棒と地面とのなす角は θ となり、棒はP点で床にふれたままつりあった。なお、糸や棒に吹きつける風の影響は無視できるものとする。



- **問1** 図1の状態で、糸の張力の大きさはいくらか。正しいものを、次の①~④のう ちから一つ選べ。 1
- ① $F_0 + mg$ ② $F_0 mg$ ③ $F_0 + 2mg$ ④ $F_0 2mg$
- **問2** 図1の状態で、棒が床から受ける垂直抗力の大きさはいくらか。正しいものを、 次の①~④のうちから一つ選べ。 2

 - ① $4mg F_0$ ② $4mg + F_0$ ③ $3mg F_0$ ④ $3mg + F_0$
- **問3** 図2の状態で、棒が床から受ける垂直抗力の大きさはいくらか。正しいものを、 次の①~④のうちから一つ選べ。 3
- ① $4mg + F_0$ ② $4mg F_0$ ③ $3mg + F_0$ ④ $3mg F_0$
- **問4** 図2の状態で、 F_1 はいくらか。正しいものを、次の①~④のうちから一つ選 $\sim_{\circ} F_1 = \boxed{4}$
 - $\underbrace{1}_{2\sqrt{3}}(F_0 mg)$
- (2) $\frac{1}{\sqrt{3}} (F_0 + mg)$
- $3 \frac{1}{\sqrt{3}} (F_0 2mg)$
- (4) $\frac{1}{\sqrt{3}}(F_0 + 2mg)$
- **問5** 図2の状態でつりあうための、棒と床との間の静止摩擦係数 μ_0 に対する条件 はどうなるか。正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 $\mu_0 \ge \boxed{5}$

2 $\frac{3mg - F_0}{\sqrt{3}(F_0 - mq)}$

 $F_0 + mg$ $\sqrt{3} (3mq + F_0)$

 $F_0 - mg = \frac{F_0 - mg}{\sqrt{3}(3mg - F_0)}$

物理Ⅰ

問6 図 2 の状態で、 $\tan\theta$ はいくらか。正しいものを、次の①~④のうちから一つ 選べ。 $\tan\theta=$ **6**

$$\bigcirc \frac{\sqrt{3} (F_0 + 2mg)}{F_0 + mg}$$

②
$$\frac{\sqrt{3} (F_0 - 2mg)}{F_0 - mg}$$

第2間 次の文章を読み、各問い(問1~6)に答えよ。

[**解答番号 1** ~ **6**] (配点 30)

図1のように、なめらかで水平な床の上を、一定の速さ v_0 で右向きにすべっている質量Mの一様な板がある。時刻t=0に板上の点Pの上に、質量mの小物体を初速0で静かにおいた。小物体はすぐに板の上をすべりだし、その後、時刻 t_0 に板上で板に対して静止し、その後、小物体と板は一体となって等速度運動をした。点Pから板の後端までの距離を ℓ 、小物体と板との間の動摩擦係数を μ 、重力加速度の大きさをgとする。なお、空気の抵抗は無視できるものとし、速度や力は水平右向きを正とする。

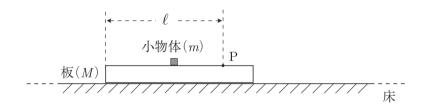


図 1

問1 時刻 $t(0 < t < t_0)$ において、小物体が板から受ける摩擦力はいくらか。正しいものを、次の①~③のうちから一つ選べ。 1

 \bigcirc μmq

 $(2) \quad -\mu \, mq$

3 0

問2 時刻 $t(t_0 < t)$ において、小物体が板から受ける摩擦力はいくらか。正しいものを、次の①~③のうちから一つ選べ。 **2**

① μmq

 $2 - \mu mq$

3 0

- **問3** t_0 はいくらか。正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 $t_0 = \boxed{3}$
 - $\bigcirc \frac{2\mu g(M+m)}{Mv_0}$

 $2 \frac{\mu g(M+m)}{Mv_0}$

 $3 \frac{2Mv_0}{\mu a(M+m)}$

- $\frac{Mv_0}{\mu q(M+m)}$
- **問4** 時刻 $t(t_0 < t)$ における、小物体と板の速度はいくらか。正しいものを、次 の①~④のうちから一つ選べ。 4

- ① $\frac{mv_0}{M+m}$ ② $\frac{Mv_0}{M+m}$ ③ $\frac{2mv_0}{M+m}$ ④ $\frac{2Mv_0}{M+m}$
- 問5 時刻 $t(0 < t < t_0)$ における、小物体と点 P との距離はいくらか。正しいもの を, 次の①~④のうちから一つ選べ。 5
- ② $v_0 t \frac{2M}{\mu g (M+m)} t^2$
- (3) $v_0 t + \frac{\mu g (M+m)}{2M} t^2$
- 問6 小物体が板からすべり落ちないための、ℓの最小値はいくらか。正しいものを、 次の①~④のうちから一つ選べ。 6
 - ① $\frac{Mv_0^2}{2\mu q(M+m)}$

 $2 \frac{Mv_0^2}{\mu q(M+m)}$

 $3 \frac{2\mu g(M+m)}{Mv_c^2}$

 $4 \frac{\mu g(M+m)}{Mv_0^2}$

物理Ⅰ

第3問 次の文章を読み、各問い(問1~4)に答えよ。

[**解答番号** 1 ~ 4] (配点 20)

空気中の光の絶対屈折率は1にきわめて近いがわずかだけ異なり、空気の圧力が増すにつれて大きくなる。光の干渉を利用して大気圧での空気の絶対屈折率nを測定する。ただし、大気の温度は変化しないものとする。

図 1 のように、光源 Q から出た真空中の波長 λ_0 の光が、小孔 S、レンズ L_1 を通過後、小孔 S_1 、 S_2 によって二つに分けられ、内側の長さが ℓ の同様の管 C_1 、 C_2 をそれぞれ通過した後、レンズ L_2 によって集められ、スクリーン上の点 P で干渉によって明暗を生じる。はじめ C_1 、 C_2 の内部をともに真空にすると、点 P で光は強めあった。次に C_2 だけにゆっくりと空気を入れていくと、点 P では明暗がくり返され、ちょうど N 回目に明(はじめを 0 回目とする)となったとき、 C_2 内の空気の絶対屈折率はn になった。

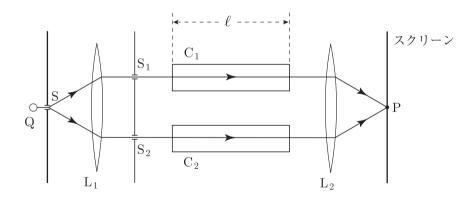


図 1

- **問1** 絶対屈折率 n の空気中での、この光の波長はいくらか。正しいものを、次の ①~④のうちから一つ選べ。 1

 - ① $(n-1)\lambda_0$ ② $\frac{\lambda_0}{n-1}$ ③ $n\lambda_0$
- **問2** 1波長を波1個と数えるものとする。絶対屈折率nの空気が入っている C_2 内 の波の数と, 真空である C₁内の波の数との差はいくらか。正しいものを, 次の ①~④のうちから一つ選べ。 2

- 問3 n はいくらか。正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 $n = \boxed{3}$
 - ① $\frac{\ell}{\lambda_0 N} + 1$ ② $\frac{\ell}{\lambda_0 N} 1$ ③ $\frac{\lambda_0 N}{\ell} + 1$ ④ $\frac{\lambda_0 N}{\ell} 1$

- **問4** $\ell = 0.10 \, [\text{m}], \lambda_0 = 6.0 \times 10^{-7} \, [\text{m}], N = 47 \, \text{とするとき}, n \, \text{の値はいくらに}$ なるか。正しい値に最も近いものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 $n = \boxed{4}$

 - ① 1.00058 ② 1.00048 ③ 1.00038 ④ 1.00028

物理Ⅰ

第4間 次の文章を読み, 各問い(問1~4)に答えよ。

〔解答番号 1 ∼ **4** 〕 (配点 20)

図 1 のように、 $2R[\Omega]$ の電気抵抗 2 個と $x[\Omega]$ の可変抵抗と起電力 E[V] と 2E [V] の直流電源とスイッチ S とを接続した。 3 個の電気抵抗以外の回路の抵抗は、すべて無視できるものとする。

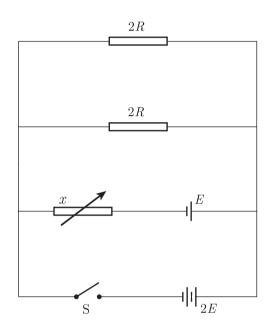


図 1

- **問1** スイッチSが開いているとき、 $x[\Omega]$ の可変抵抗を流れる電流の大きさはい くらか。正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 1 [A]

- ① $\frac{2E}{R+2r}$ ② $\frac{E}{R+r}$ ③ $\frac{E}{2R+r}$ ④ $\frac{E}{4R+r}$
- **問2 問1**において、 $x[\Omega]$ の可変抵抗での消費電力はいくらか。正しいものを、 次の①~④のうちから一つ選べ。 **2** [W]
 - ① $\frac{xE^2}{(4R+x)^2}$ ② $\frac{xE^2}{(2R+x)^2}$ ③ $\frac{xE^2}{(R+x)^2}$ ④ $\frac{4xE^2}{(R+2x)^2}$

- **問3 問2**において、xの値をいろいろ変化させる。可変抵抗での消費電力が最大に なるときのxの値はいくらか。正しいものを、次の $(1) \sim (4)$ のうちから一つ選べ。 $x = \boxed{3} \left(\Omega\right)$
 - ① $\frac{1}{2}R$ ② R ③ 2R ④ 4R

- **問4** xの値を**問3**の値にして、スイッチSを閉じる。このとき、2E[V]の 直流電 源を流れる電流の大きさはいくらか。正しいものを、次の①~④のうちから一つ 選べ。 4 [A]

- ① $\frac{E}{2R}$ ② $\frac{E}{R}$ ③ $\frac{2E}{R}$ ④ $\frac{3E}{R}$